

1、移送サービス実績

若尾製菓に買物ツアー： 合計5回となった 1時間以内で帰ってこられる。

次回 10月25日 11時ささえあいの家出発

ヤマワへは：バスの利用をと思っていたが、2週に1度だけ行く人は、たくさん買うので、バスで持って帰ることは不可能と知った。

ささえあいの家へ 視力が悪くなった人を、ささえあいのお家の催しに誘って移送サービスをした。

買物代行：自宅介護している。デイサービスに行っている間に買物をしていたが、デイサービスに行かなくなったので、紙おむつがなくなったと言うので、買ってほしいと言うものだった。

キャロットさん 防災訓練に移送したが、介助の人が訓練に参加している間に一人で帰り、付き添いは大慌てだった。{介助は専念する}を教訓としよう。

2、バスツアー

9人参加 おしゃべりも楽しんだ。定期的実施を望んでいる。

行きたい人が行けなかったため、次の開催は必須だ。次回 10月20日

3、バスの時刻表

高齢者が、バスの時刻を医院でも薬局でも職員にも聞いていたが答えがなく困っていた。

医院にバス時刻表を貼りだすことにしよう。

あちわ医院・シンコー薬局・米倉医院・いずはら耳鼻咽喉科・・・ 平和堂等
時刻表作製は松本さんに依頼 その場のみの時刻を大きな文字で。

4、福祉有償運送運転者講習 11月4・5日に受講者 河原さん希望

5 タクシー利用 利用料を決める 別紙のとおりとする

自己負担がバス料金より安くなるのはおかしい・・・平和堂へはバス利用を原則市役所・産文へは、タクシーでなく、駅まで移送サービス、後は電車利用とする。

相乗りタクシーであるから、2人以上の利用を対象とする。

催しを点検しておく。 当面は12月のNHKのど自慢 地元主演者の応援団
利用目的は、「社協から助成する」を意識したものとする。

利用者は ・80歳以上 ・80歳以下は障害のある人

・免許のない人(返納も) 自家用車のある家の人には遠慮してもらう。

料金をいつどのように支払うか等具体的運用は市の安田さんに相談して進める。

6 介護タクシー(キャロットさん)車いすで移動したい人に勧める。

校区内は代金なしで実施していただける

10月22日の投票・・・車いすの人に利用を呼びかける

7 路線バスの存続のためにも、東海中央病院へ利用促進をさまざまな会合で話す。

★ 10月22日座談会でも移動手段について話し合う。参加しよう。

★ 次回 12月13日(水)15時～ つつじが丘ふれあいセンター

欠席が多い 呼びかけ合って参加を

★ 10月27日(金)14時～ ふれあいバスなど懇談会 鶴沼福祉センターにて 参加しましょう